

# 板取地域づくりアンケート

## 結果報告書

### (自由意見)

○自治会・コミュニティ活動	21
○過疎対策・産業振興	22
○防犯・防災・交通	23
○日常生活・公共交通	24
○子育て・青少年支援	25
○高齢者支援	25
○生涯学習・スポーツ・イベント	26
○自然・環境保全	26
○地域づくり全般	27
○その他	29

問19 板取地域について、あなたの意見をご自由にお書きください。

【自治会・コミュニティ活動】 24件

(30～39歳)

自治会の活動も個人の負担が大きいと思うので、分散させたりすると良いと思います。

(50～59歳)

地域づくり活動のボランティアは自治会役員に負担させるのではなく、希望する人を募集してもらいたい。

どの行事もマンネリで面白くない。楽しさが伝わってこない。

現在仕事をしているため、自治会活動、清掃ボランティア等の参加も負担を感じることもある。地域づくり、コミュニティは大切だと思うが、今以上の活動は無理。

(60～69歳)

自治会活動の中で班長の負担が大きい。できる世帯の減少により、配布物の削減ができないか。広報せき1冊にならないか。せせらぎ、ふれあい板取、社会福祉、老人福祉センター、ささえ愛、これらを広報せきに入れ込めないか。分かれていて配る手間が大変です。

地区の統合による自治会役員の選考推進を図ってほしい。今後、各自治会役員について、高齢化により若者が少なくなり、責務の負担が増え自治会活動に消極的になる可能性があります。総務部長以下の役員について、できるかぎり広域選考(6地域)の検討をお願いします。

地区の人員不足による役員、委員の重複が多い。地区割を再編してほしい。

年々板取の人口は減っています。自身も次第に高齢者となってきて、楽しみ、趣味も少しずつ減るなか、人との出会いの場、デイや施設を利用する前に集まれる場所、コロナ対策もありますが、少人数で楽しめる憩いの場ができるとよろしいかと思われます。思いやる心を持ち、一日でも楽しいひと時が過ごせられたら、生きる魅力がでるかと思われます。

一部の人や役員に負担がかかることは、やめた方がいい。

コロナが収束すればよいが、それまでは個人、団体、商店を含めてコロナ対策(マスク、長時間の集会をやめる、慣習としてのみやっている活動をやめる等)の意識を高めていく必要を感じる。特に板取は高齢化している地域なので。

道路の草刈り、清掃美化に力を入れたい。草が多く荒れている。残念だ。自治会で美化活動に努めていきたい。あじさいの花が小さくなってきているので、花も大きくきれいだと思ってもらえるような地域にしたい。

自治会が多すぎるため、一人で3～5の役をすることが多い。1つか2つで結構。ボランティアですることが多すぎる。

高齢者が多くなってきたので、自治会を少なくしていくと良いのでは。中央の6自治会を3自治会にするとか。

(70～79歳)

人それぞれだから、いろいろな方がいていいのでは。まとめてくださる方がいれば、皆さんお手伝いしてくださると思います。どこへ行くにも何をするにも、足の確保をしていただければ協力いたします。私ができることであれば、地域が楽しく良くなっていくなら、ボランティアがんばります。

行事などに参加できる人がいない。

九蔵、松場地域の皆さんが、何年も前からボランティアで県道沿いの畑で花づくりをしておられます。その数は年々増えておられるようにも見え、季節ごとに美しい花を咲かせていただき、通るたびに感動しています。作業をする中ではご苦労も多いかと思いますが、地域を美しくすることに大きな喜びを感じていらっしゃるのではないのでしょうか。このような活動が、板取地域に少しずつ広がるとういと思っています。

自治会活動ができる人数が少ないから、板取地区を南北2つの自治会にして、市との付き合いをする。現在の各地区はふれまの指示で活動を。

あいさつ運動の推進。

板取地域は人の循環社会が機能していない最たる少子高齢化ですね。そんな中で地域づくりの要になるのは、公助意識が大切だと思います。それぞれの人が実施可能な活動を進んで協力してできるような、社会づくりができたら良いと思います。信頼関係の構築が重要かをつくづく感じるアンケートですね。

自治会の中に協力的でない人がいる。

(80歳以上)

私は一人暮らしですが、子どもたちはほんとに良くあいさつしてくれます。気持ちがいいです。板取はどの地域もお隣りが遠いところが多いと思いますが、歳をとって足腰が痛くなると出かけるのが大変で、一人で家にいることが多くなると思います。いつまでも顔見知りの人とおしゃべりができたらと思います。

私は一人生活ではないのでまだいいが、一人で生活している人はかわいそう。若い人も少ないので、いろいろな役を少なくしてください。

(年齢不明)

祭りやイベント活動、ボランティア活動などで、自由に意見が言える環境づくり。

【過疎対策・産業振興】 23件

(20～29歳)

働き口を増やす。

モネの池が流行しているから、マルシェ等を開くといいと思う。

(30～39歳)

高齢化率が高いので、若い人が住みたいと思えたり、働ける場所をつくっていくと良いと思います。市営住宅の空き家を改修したり、板取内で住みたいと思える場所をつくっていくと良いと思います。

(40～49歳)

関市で観光が発展できるのは板取だと思う。もっとそういうところに力を入れてほしい。そうしたら地域が活性化すると思う。

コロナで難しいですが、モネの池や株杉などの自然を中心としたワークショップやイベントがあると、板取を知ってもらえるかなと思います。板取をたくさん知ってもらえば、また来てもらったり、地域が元気になることがあるかなと思います。

生活する上で、買い物という約1時間かけて、他にも用事を兼ねて数か所立ち寄ります。年齢に関係なく皆が集える場所、公共施設や飲食、生活雑貨、衛生面等、各種店舗が増えると良いと思います。他の地域で参考になったことで、空き家を利用し田畑で若い方にも農業体験してもらおうことも、活気づくのではと思います。

(60～69歳)

板取での仕事、働く場所がない。若者が定着しないと思います。私は板取はとても住みやすいと思います。

モネの池周辺の整備、土日だけでも良いので、地域の活動や収入につながるテナントづくり。

定年になった人たち(60～65以上)の仕事の場が少ない。行政つながりの方の仕事はまあまああるけど、一般企業を終えた人でまだまだできそうでも、遠い所への通勤は毎日や頻繁となると少々えらい。できたら板取内にもう少しあると良い。もちろん、若い人たちの働く場所があればもっと良い。

レトロな町を再現できたらいいと思う。かき氷屋さん、甘党の店、中華そば屋さん、地元の八百屋さん等、興味のある人が集まればいいと思う。

(70～79歳)

有害鳥獣は、人家のプランターの花まで食べてしまい、とても残念でした。

放棄田畑をなくするようにしたいと思いますが、個人では少ししかできません。地区で決めてやれたらいいですね。

荒れた農地をいつも見ていると心も乱れる。田を整地し水を張り月を見ていると気分が良くなり、ホタルが湧いてきた。

十分な受け入れ体制がされていない中で、むやみにウエルカムしない方が良いのではないかと。ラージAよりスモールαの充実化を考えたいものです。

(80歳以上)

自動車免許証が無くなるとトラクター等も使用できなくなり、田畑の管理が自分でやれなくて耕作放棄地が増える。田畑管理には免許なしでもできるよう、考えてほしいです。

子どもを増やしたいですね。それには、働く場所をつくってあげないと。大きな会社を板取に呼んでください。

まずは人口を増やす。それには何が必要かを考える。今後の板取を思うとき、とても心配になります。

空いている市営住宅を人口増加に活用できないか。

自慢できることは、素晴らしい泉質の良い温泉があること。素晴らしい株杉が見られること。中小企業等を誘致し仕事場をつくるのが大切。若者に早く結婚しなさいと公が発信すべきである。このままだと板取の過疎は進むばかりである。

杉原の川浦溪谷の看板をひらがなにしてほしい。通り過ぎて門原に見える人が時々います。よろしくお願いします。孫の意見ですが、ICTインフラを整備し、5G基地局を設置してください。条件不利地域、山間部の持続発展には高度情報通信網が不可欠です。

(年齢不明)

板取地域を残すためには、人口を減らさないことだと思う。昔のことは今は通用しないというが、そうではないと思う。今の30代、40代の子たちを集めて、もう一度板取の良さを自分の子どもに広めていく方法を、何か考えて住んでほしいです。

郡上や高山方面に行くと、道路には雑草が生えてなく里山が美しい。板取は高齢化により、畑には防草シートやトタン、田んぼは荒れ(仕方がないことですが)、作ってもそんなに食べないからと、耕作意欲もわかない。野菜の直売所があれば(温泉の売店にあるけれども、独立したもの)いいのに。道路沿い(歩道と車道のコンクリートの割れ目等)の雑草処理は、板取内で常時1~2人を専属で雇う。温泉周りや橋周りなど、観光客の多いところは特にきれいでありたい。

【防犯・防災・交通】 15件

(中学生~19歳)

他県の運転のマナーが悪く、交通面での改善をしてほしい。

(20~29歳)

インターチェンジの設置。

夜になると街灯の少なさを不安に思うことがある。

最近、大雨や地震が多いため、防災の意識を高める必要があると思います。

(30~39歳)

1日も早く、洞戸の尾倉地内の道路をつくってください。板取の願いです。道ができれば、小学校も洞戸へ行くと良いと思う。私の考えです。

防犯上の不安があるため、防犯カメラを設置することで様々な抑止につなげられると思う。

(40~49歳)

モネの渋滞を何とかしてほしい。夏のバーベキューなどの、他県の車のマナーの悪さを何とかしてほしい。

(50~59歳)

モネの池周辺は、乗客は増えたかもしれないが、道路が混み、通勤に不便だけになった。

(60~69歳)

モネの池に来る人に、行き止まりの道や駐車場をもう少しわかりやすくすると思います。

(70~79歳)

モネの池に他地域から人が来て自宅前を散策したりしますので、コロナや防犯などが心配です。

(80歳以上)

板取の取り組むことは、板取、関、洞戸とで尾倉の中の道路を、1日も早くつくってください。板取地域民の願いです。

板取にくる観光客が、早く洞戸尾倉の中の道をつくってほしいと、どのお客様も話してみえます。板取の人からも早くできるようお願いします。

何年か前に皆さんが協力して道が広がってありがたいことですが、その広い道に大きなトラックを3、4年前から昼夜駐車してみえる人がありますが、これからは車がたくさん来ますので、除けてもらいたいと思います。また、駐車禁止の看板を立ててください。

朝、昼、夕の無線放送が途中でできることがあります。最後まで聞かせてください。ラジオ体操も時々聞きたいです。

(年齢不明)

白谷地区の集会場が危険地帯にあるため、災害時の避難場所がない。新たに、池の第3駐車場(市有地)に新築してほしい。

## 【日常生活・公共交通】 14件

(中学生～19歳)

板取地域は優しい住民の方が多く、温かみがある地域です。でも休日に友達と出かけようと思ったときに、バスの本数が少ないため困ることが多いです。高校への進学もしにくいです。とても良い環境なのですが、交通や仕事のことを考えると、住み続けるのは難しいかと思えます。

板取の自慢できる場所は、自然豊かなところと地域(ご近所さん)との距離が近いところ。学校の行き帰りに地域の人たちと「行ってらっしゃい」「行ってきます」「おかえり」「ただいま」と言える今の関係性のままでいたい。

ふれあいバスの本数を増やしてほしい。

交通手段。

(60～69歳)

健康知識を知るイベント(食事会等)。

洞戸にゲンキーができたので、買い物近くでできるようになって良かったです。

まず、健康でいられるには食事のバランスが最も大切だと思います。なので、自分で食事をつくれなような人のために食事会を開催したり、家などに閉じこもらないよう進んで出てこられるように、楽しくレクリエーションなども混じえられると良い。誰でも気軽に参加できるように、自治会からもPTAからも老人会からも女性部からも、全体で活動と呼びかけると良いのでは。

バス代金100円が必要になりますが、その代金不足分を、板取・洞戸地域のバスを利用して客が来る店などに出してもらったら良いかと思えます。又は、自治会に出してもらう。バスに乗る人だけにバス代金を出してもらうのは悪い感じがする。今は車に乗っているが、そのうちに乗るようになるため。バス内に広告を出して料金をもらったり、又はバスの本数を少なくして経費を少なくするとか。バス代金100円には反対です。

長い間、板取に住み暮らしているが、楽しみが少ないなんて思いつつ、子どもたちがいつも行ったり来たりしてくれて、多くの時がつくれて、少しでも過ごすことができるといいと思います。

板取に生まれ今日まで住んできて、若い時には感じなかった不安を日々感じるようになってきた。自分が運転をやめなくてはいけなくなった時、通院や日用品の買い物等、どうやっていくのか。健康で元気であればまだ良いが、持病がある自分には不安しかない。板取にはこの先も住み続けたいが、20年先の板取を想像すると……である。

(70～79歳)

今まであった公共施設は、他の地域に移してほしい。

板取の字名を復活してほしい。合併するまであった代々受け継がれてきた板取の歴史なので、それを知っている代の者がいなくなったら、若い者たちは番地だけでは分からない。

(80歳以上)

デマンドバスを利用したいと思うけれども、バス停までなので申し訳なくて頼みづらい。どの程度で利用してもいいのか、内容が良くわからない。利用されている方も大勢見えると思いますが、現在の利用者はどのくらいみえるのか。利用方法等、ふれあい広報などで時折紹介してほしい。これからお世話になります。よろしくお願いします。

(年齢不明)

指定ゴミ袋は印刷面を外側にして折ってほしい。内側折り、外側折りの両方あるので、まとめて一袋分記名するのに、内側折りはすごく手間がかかります。

## 【子育て・青少年支援】 4件

(20～29歳)

板取は自然が豊かで落ち着いた雰囲気がある素敵な地域だと思います。また、教育現場でも地域の方との交流も盛んだったので、縦の関係もちゃんとあるのは良いと思います。ただ一つ気がかりなのは、子どもの数がどんどん減ってきていることです。地域と市とが協力して、若い方やいろいろな人が外から入って来やすい状況を準備できると良いのかなと思いました。

(30～39歳)

住みよい地域にするためには、保育園、小学校の存続が必要。地域の自慢は自然だが、人が増えても観光料をとれないとゴミばかり増える。子育て世代が板取に住み続けられるように、高校等へ通えるようにバスやデマンドバスなどの支援があってはどうか。「板取に住むとこんないいことがあるよ」という特別なサポートがあるといいので、一番わかりやすいのは、子育て支援(補助)か。大切なことは通勤、通学なので。空き家を積極的に提供していただき、移住者を増やして家賃収入につなげる。自治会行事も減らせるものは減らし、役職を含めて誰でもできるようにする。

(50～59歳)

子どもが全然いなくて残念です。板取に住むメリットがない。

(60～69歳)

若い人たちに住んでもらえるような田舎暮らし。

## 【高齢者支援】 6件

(60～69歳)

仕事やボランティアなどで高齢者が活動できる場が必要。

70歳以上の高齢者でも働ける人が多いので、収入のある仕事があるといいと思う。

デマンドバスが各家の前から目的地(医者やゲンキーなど)まで送迎できると、高齢者が買い物や医者に行きやすいと思います。

高齢者で元気な方は、もっとボランティアに目を向けてほしい。

(70～79歳)

現状でまあまあだと感謝しています。今自分は健康ですが、高齢になっての不安はあります。

(80歳以上)

介護者の集い(介護相談、交流会)、認知症カフェなど、他地区(洞戸、津保谷)では毎月行われているので、板取でも実施を。

【生涯学習・スポーツ・イベント】 3件

(中学生～19歳)

遊園地がほしい。

(30～39歳)

行事はすべて新聞社(テレビの方が良いが)に来ていただきPRする。板取在住者限定補助として、板取川温泉の割引などを実施。

独身が多すぎるので、婚活イベントを企画して人口を増やす。

【自然・環境保全】 34件

(中学生～19歳)

板取の良さは、自然が豊かで空気がきれいなところ。この良さを守っていけるよう、大切にしていきたいです。

(30～39歳)

川遊びのマナーが非常に悪いのが気になる。ゴミが散乱していたり、迷惑駐車をしたりと、対策が追いついていないため、取り締まりや罰則を強化したい。

(40～49歳)

バーベキューのゴミの持ち帰りを徹底してほしい。

(50～59歳)

山に囲まれきれいな空気の板取で、ビニールなどのゴミを燃やしてほしくないです。

モネの池周辺の渋滞、キャンパーの違法駐車、ゴミ捨て等、静かに暮らしたいのにますます住みづらくなっています。

板取には数々の素晴らしい自然があり、モネの池などをきっかけに、川浦など奥の方まで足を運ぶ人がもっと増えたらいいと思います。

(60～69歳)

未開発の若い株杉の群生地を、中切の株杉とセットでPRしたらどうか。

モネの池近くの道路の草は、常にきれいにしてあるといいと思います。

アジサイの整備。古い株になっているのか、以前ほどきれいではないのが残念に思う。

板取を車で走っているときに目に入るのは、農地や道の草が伸び放題の状況です。美化的に良くならないかと思っています。

板取の良いところは高齢者が多いこと。環境が良いので長生きができる。

川の水がきれいで、鮎がとてもおいしいのが自慢です。

板取はきれいな自然(川、水、星空)があり、関市、美濃市、郡上市、山県市などに近く、いろいろな市とのつながりがあると思うので、板取はいい地域だと思います。みんなが、板取は良いところと思っています。特に水がきれいなことは宝だと感じています。良いところいっぱいですね。

夏は過ごしやすいが、冬季の雪で除雪が大変。

多雪地域なので雪降ろしの支援を望む。森林組合に代わる組織が必要。

あじさい道路の整備。空き地にあじさいをいっぱい植えて、観光客の方々に楽しんでいただけるようにする。板取のあじさいはもう咲いているかと、他の地域の方々からよく聞かれます。

きれいな川があり、夏はいいところ。でも冬は何もなく、雪で寒い板取。一年通していいところだといいのにな。

アジサイの季節です。私は数年前から友達に「アジサイ見に行くから」なんて言われても、「あまりお勧めしないよ」と、遊びに来てくれることを拒んでいました。板取の街道沿い、どこを見ても「ワァーきれい」と思える場所がなくなってしまったからです。こんなことならアジサイロードとかアジサイまつりとか、声を上げない方がいいと思っていました。そして先日、老夫婦が板取を訪れてひとこと。「あじさいまつりなんて言うんなら、まっと整備しなあかんわ」その言葉に返す言葉もありません。うなずくばかりです。あじさいまつりをするのであれば、人口減少、高齢化、予算削減等々難しい問題ばかりですが、ここが素晴らしいという一ヶ所メインの場所をつくるとか、それなりの方法を考えて取り組むべきだと思います。板取にも行動力のあるあじさい博士が必要では、と思います。

(70~79歳)

1か所ずつでも良いので草刈りをする。特に平曾地区。  
 県道の草刈りをする人が少なくなり、高齢になってきたので行政の力で行ってほしい。門原は忘れられているようなので…  
 清流板取川が見れるように、道路脇の木などを切って景観を良くしてほしい。  
 川の両側に民家がある地域等は、川岸の雑木が大きくなりすぎて、防犯上良く見えるようになると良いと思います。歩道をウオーキングするのですが、草と落ち葉で雨の後は滑りやすく、取り除くには1人では無理なのでいい方法はないでしょうか。  
 県外から人が多く来るので、不法投棄などの環境パトロールをお願いします。  
 管理されているキャンプ場やバーベキュー施設以外での、川原などでのバーベキューはできないような条例をつくる。  
 板取には、アジサイ、モミジなどが植えてありますが、道路脇はもっときれいにしてほしい。  
 このアンケートには関係ないかもしれませんが、アジサイ、道路の草刈りとかは、もっと力を入れていただきたいです。宣伝ばかりでアジサイが良くないと、来る人たちは言っています。がっかりして帰る人もいます。  
 杉とヒノキの荒山が多いので、そのまま放っておくならカナギ山にしてほしい。道路のゴミをゼロにしてほしい。  
 道路脇の木々を切ってもっと明るくしたり、家の近くの木々を切って景観を良くした方が良いのではないかと。板取のきれいな川をもっと良く見えるようにしては、モネの池のおかげで観光客が多く訪れるのに残念です。  
 農地の保全のあり方。道路の美化運動について。  
 人がやさしい。空気が美味しい。四季折々の景観が美しい。来訪者が気持ちよく過ごすことができる環境づくり。

(80歳以上)

アジサイ道路をきちんと手入れすると良い。  
 夏に向けて必要なことは、板取にはたくさんの人々が、きれいな山々、川、谷などがあって本当に素敵ですと言われているが、いつも気になることは、板取にはトイレが不足している。それをいうと、事務所、21世紀の森とかにあると言われますが、簡単にわかりやすい地図をつくって、来客に聞かれたら渡してあげられるようにしてください。テニスコートのトイレも使用できるようにしてください。  
 各地区の道路沿いの空き地(雑草地)に花いっぱい運動。アジサイ村として道路百選の一つに選ばれたアジサイロードのアジサイの手入れの研究、復活。  
 自然あるこの板取の四季、風土を次世代に残すことができますように、日々思っています。清流ある村であるから。

【地域づくり全般】 25件

(40~49歳)

住民にとって有利な魅力をつくってほしい。

(50~59歳)

若者が帰ってきたいと思えるような板取にしていけないと、皆が子どもの進学などを機に家族で出て行ってしまふ。若者、子どもがいなくなり、残るのは老人だけになる。この現実を考えなくてはいけない。が、何をやったらいいのかわかばないのも事実。



関市になって、除雪やバスなど不便を感じるが増えた。役所のいろいろなことに関しても不便を感じる。板取地区独自にいろいろなことができると思う。  
 地域づくりをするには、若い人が少なすぎて大変だと思う。  
 人口の減少が一番の問題であると思います。人がいなければ地域が成り立たなくなる。

(60~69歳)

みんな時間はたっぷりある。意識改革が必要である。後押しが欲しい。  
 活性化するためには、空き家や休耕地の活用だと思う。活性化には若い夫婦や子どもがポイント。子育てしやすい地域が大切だと思う。  
 人を増やすこと。若者がどんどん減っていくので、何らかの対策をとってほしい。  
 参加しやすいようにする。組合などをつくって、自分勝手に活動しない。  
 過疎化を防ぎ人口を増やすために、何か考えていく。  
 自分が住んでいる地域を見ても、高齢者のみの世帯、一人暮らしの高齢者で占められており、地域を活性化しようとしても人口構成年齢的に難しいと感じる。里山留学のように、都会の人に田舎暮らしを体験してもらおうとか、昔の板取スイス村のように、板取全体を観光してもらえるような、田舎食堂、里山散策、川遊びなど、時間をゆっくりとって過ごしてもらえるような、若い人を呼び込むことができる工夫をしたい。  
 それぞれの役割に応じた活動をしっかりとやりましょう。子どもでもできること、高齢者でもできること、女性でもできること… 魅力ある地域だと思います。みんなでいろいろな意見を出して、話し合っできることからやりましょう。  
 関市と合併してから、板取にとって良いことがないと思います。もっと板取の良いところをアピールして、魅力ある板取にしてほしいです。  
 板取の中に住んでいてわからない良いところを、外部の人が発見できることがあります。地域が活性化できる力になる人を優遇し、人口増加も望めます。

(70~79歳)

高齢者は大切にしてもらっていますが、いろいろ参加できない、体が思うように動かないもどかしさ。地域での参加もしづらい。リーダーの育成ができて、協力がどうでしょうか。人数の問題やコロナの問題があっても、空気も良く水も良い。今が最高と考えたら素晴らしいと思います。よろしくお願いします。  
 何をやっても長続きしない。限られた人たちになってしまう。新しいことばかり考えないで、過去のことも少し取り入れたらどうでしょうか。  
 高齢者が多くなり、子どもや若い人が少なくなり淋しいですが、それなりにみんなで力を合わせて、楽しく生活ができると良いと思います。  
 空き家をどうするのか。道路の横にある電線をどうするのか。ライフライン(有害動物の問題)をどうするのか。もっと板取に人口が増えるためにはどうするのか。  
 この地域では、アンケートに書かれていることはすべて調査、実施済みだと思います。あとは地区住民の参加意識だけだと思いますが、あまりにも少子高齢化が進み、活動できる人がいないのではないのでしょうか。  
 いろいろな活動に参加してボランティア活動をしたいのですが、身体と心が動かず苦勞しています。板取は車が運転できないと本当に不便です。今現在の生活を望むのは無理だと思っています。市には十分助けていただいています。ありがとうございます。  
 過疎状況がますます進み中、地域の人が危機感を感じる状況をおおひながら、自分では何ができるだろうかを考えさせる何かを、を見つけたい。

(80歳以上)

83年間生きてきて思うことは、歳とった人がたくさんなので、やりたくてもやれないのが残念に思います。若返ることができればと、いつも心に思っています。1日でも元気でいたいです。  
 板取地域に住もうと思っている人はたわけ。今、板取でものをつくるには、猿、鹿をいなくすること。若者、子どもがまずもって参加方法がわからない。きれいな板取川にきても、川に降りる場所もない。どう思っているかわかりませんが。  
 最近まで他市へ孫の世話で行ったり来たりしておりましたが、やっぱり歳をとってからは故郷が一番です。街は買い物も便利ですが、安らぎがありません。生まれ育った板取が恋しくなりました。山風、川風が吹き、畑仕事をしていると健康につながります。残念なのは子どもの姿がありません。もっと昔のように子どもの遊ぶ姿、けんかの声、にぎやかな板取になってほしいです。そうすれば自然と活気も出るでしょう。若い方の住みつける魅力が欲しいです。

(年齢不明)

限界集落対策、在住人員の減少に伴う対策。

【その他】 10件

(30～39歳)

一部の人たちだけの有りアリを無くす。ボス猿を始末する。

(60～69歳)

道路インフラ(グレーチング等附帯設備含む)に不具合があった場合に板取事務所に連絡するが、修理がいつ頃になるかの連絡が全くない。非常に不信感を感じる。

板取選出の議員の方には、無理とは思いますが、住みやすい地域になるように努力してもらいたい。

(70～79歳)

関市の役所がやる気があるかないかです。

地域バスの運転手さんで、少しあいさつが…

板取に住み、今年はコロナで何も楽しくなかった。住み良い人生って何かな。

(80歳以上)

個々の家の前まで積もった雪をどかしてもらえる家がある。なぜか私の家は積もった雪かきに専念する。歳を重ねて苦しくなってきた日々に不満が募る。皆、平等にしてほしい。

事務所などの受付等、もっと笑顔がほしいです。

推進委員会からの問いかけばかりではなく、先ず行政から案を出してそれに対してのアンケートの方が、実効性もあり高齢者にも内容が良くわかるのではないか。問いかけばかりではまともりづら  
いと思うし、どうしたいからというアンケートの意味が良くわからない。前にも同じようなアンケートが来て出したけれども、それに対しての答えは何もなし。こういう意見が多かったからと、全部ではなくても1つ2つと実現するように努力していただきたい。それでなかったら、何回アンケートを出しても何の意味でしているのかわからないし、前進もなく、アンケート出すこと自体理解できません。お願いします。

(年齢不明)

道路工事に関しての要望は、10年間くらいは引継ぎをしてほしい。工事の時でないといけない要望が、工事時に知らないと言われる。